

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	①「誇りを持って仕事を行うこと」に対して、職員個々の思いを面談で教えて頂くと共に、ブラッシュアップできる場所を共有していく予定である。	①職員の仕事に対する思いや価値観を知り、運営に反映させることができる。	①(必要ならば統括マネジャー同席での)面談やアンケート、毎月のミーティングで職員が思いを表出する機会を設け、良い意見は全体に諮り、運営に活かす。	12ヶ月
2	11	②ご利用者個々の感染対策とストレス対策のために、今後も共有空間での「密」の在り方や過ごし方を検討していく予定である。	②「密」を回避し、入居者様にストレスの少ない環境で過ごして頂く。	②体操やレクレーションを含め、食事やおやつ等の際に密を回避すると共に、職員の声や物音を穏やかにすることで、入居者様に穏やかな気持ちで過ごして頂く。	12ヶ月
3	37	①夜勤専従職員の避難訓練の機会を検討すると共に、職員間の連絡網の再確認を行う。	①夜勤専従職員も避難訓練に参加し、火災、災害時の対応を学ぶことができる。緊急連絡網がきちんと機能する。	①管理者が夜勤専従職員に必要性を説明し、同意を得た上で、防火管理者が避難訓練の計画を立案する。また、不定期に緊急連絡網で職員に連絡を取り、連絡網が機能するか確認する。	6ヶ月
4	37	②令和4年度中にBCP計画を作成予定であり、地域の実情と「GHファミリー」に対応したBCP計画を作成していく予定である。	②地域の実情と「GHファミリー」に対応したBCP計画を作成する。	②統括マネジャーの助言、指導を受けながら、法人のBCP計画をもとに「GHファミリー」のためのBCP計画を作成する。	14ヶ月
5					ヶ月